

宗谷

宗谷教職員組合

「宗谷情報」No.5 平成26年6月3日発行
発行責任者：高一伸

〒097-0004 稚内市緑2丁目4-21 宗谷教育会館
Tel 0162-22-2480 FAX 0162-22-2484
mail info@soya-teachers.org web :http://www.soya-teachers.org

シリーズ 怪獣「バラバラン」をやっつけろ！ 主任の意図を入れない 職場づくりを進めよう！

二〇〇六年に教育基本法が改正されてからこれまで、「新たな職」制度や、「学校職員評価制度」と「査定昇給制度」など、教職員の力合わせを分断する様々な施策が制度化されました。ひとつひとつの制度に対して問題点を指摘し、民主的学校づくりの視点を大切に困難を乗り越えてきました。

一九七〇年代から取り組み続けている運動に「主任手当」に関する三つの取り組みがあります。一貫した姿勢で臨んだこの取り組みが現代につないできた財産は、「力合わせ」という営みです。私たちは、歴史を学び未来へつなげる役割があります。「主任」制度について職場の全教職員で学び合い確かめ合うことを大切にしましょう。

怪獣「バラバラン」

競争と格差、つながりを分断することを生きがいとする強そうな怪獣。協力・共同を進めようと奮闘していると突如現れ、ガオーっとする。「子どもたちのために」「つながり・関わり合いを大切に」と力合わせすると、やっつけることができる。



- ① 学校を基礎に自主的・自覚的に手当を拠出する体制を確立すること
- ② 教職員と父母との共同での保管体制を確立すること
- ③ 教職員と父母との共通理解にもとづく、活用体制を確立すること

宗谷では、組合加入の有無を問わず『主任手当』を個人所得にしない合意を積み重ねてきました。主任手当の意図を押さえ、次の方針を一貫して追求してきました。

宗谷の学校づくりには、民主的なりリーダーである校長先生を先頭に、目の前の子どもたちのことをみんなで考え話し合い進めてきた財産があります。この財産は私たちの先輩が「主任」制度について深く理解する学習を怠ることなく、理解を深め合意づくりを大切にしてきたからこそ今の時代に受け継がれています。

民主的学校づくりに分断という意図を入れない「拋出の取り組み」

これまで長い間、主任手当が拋出され続けています。もとをたどれば、宗谷教組が誕生する以前から大事にされてきた確固たる意志を私たちの先輩方が確かめ合ったという事実までさかのぼります。宗谷では当たり前に使われている「力合わせ」という言葉。民主的な学校づくりが管内中の学校で行われているからこそ…の他の地域にはない言葉です。

「みんなで話し合って、よりよい学校づくりを進めよう！」——この言葉が「絵に描いた餅」になっていないことと、「主任」手当に関する合意づくりは大きな関係があるはずです。「手当」による差別賃金と組織分断の推進というこの制度の本質を見抜きバラバラ攻撃を打破することが大切です。だからこそ改めて、拋出することの意義を確かめ合い、「主任」手当を「個人所得」にしない職場の意思統一を呼びかけます。

父母住民と教職員が差し迫って必要な教育活動費に「活用」っていったいなんだ!?

宗谷教組が誕生するずっと前、主任手当の運動の特に「活用」に関わって、当時の宗谷の教職員組合は、次のようにまとめています。

活用 真に父母・教職員が差し迫って必要とする教育活動。

また、この際の観点として次の三点が示されています。

- ① 宗谷の子どもたちの教育活動に直接関わる活用
- ② 保護者・住民からの理解・支持が得られる活用
- ③ 「主任」制度の継続を前提にしない活用

この①②③の条件を満たすものってなんだろう…ということが、何度も何度も語られてきましたが、これまで組織として結論が出たことはありません。

一方で、二〇一三年には「第二次教育振興基本計画」が策定され、一部新聞報道によると主任制度そのものの存続が岐路に立っているという情報もあります。三原則がそれぞれ動いている中で、今後の見通しを持つことが急がれます。

あなたは、上記①②③の条件を満たす「活用」ってどんなことだと考えますか？
「どうせ無理だし」——そんなことを言わずに、ぜひアイデアをお聞かせください。

ご意見をお聞かせください

主任手当について分会会議で学習しましょう。そして、右にある「3つの条件」を満たすものって何があるのか、みんなで話し合ってみましょう。

議論の内容は、支部を通して宗谷教組本部にもお伝えくださいね。

リレーエッセイ 「言の葉」②



宗谷教組の活動は、全教・道教組とともに進めています。そんな中で、全教・道教組が発行する新聞やパンフレットに宗谷教組のみなさんが登場することがあります。素敵な文章を寄せていただいておりますので、ご紹介いたします。「これ、誰だ!？」と思ったら、出典も見てみてくださいね。

忙しい毎日の中、1人で闘うことはとっても辛いことです。

私は、組合の先生に声をかけてもらい、いつも励ましてもらいました。

子どもたちのこと、生活のこと、たくさん相談できました。何より元気がもらえます。つながれば笑顔が生まれます。それが組合です。

【道教組・組織拡大パンフレット】



期限付で勤務した中学校で組合に加入し、正採用になりました。職場の先生に勧められたのがきっかけです。今では加入を進めてくれた方々に感謝しています。

教育を取り巻く環境がよりいっそう厳しくなってきた昨今、「組合活動はあたたかい」と感じます。たくさん声かけや励まし、悩み事を相談できる雰囲気づくりなどなど。

自分が一番「組合らしいな～」と感じる場面は、誰の担当かわからないような仕事に積極的に関わっていき、力合わせができることです。あたたかい組合活動を通して、教職員としての生き方が見えてきた気がします！

これからも子どもたちのために日々精進していきます。

【新聞全教5月号「Next Generation」より】

シリーズ「学ぶ」

春の学校づくりの指標では、「授業づくり」や「集団づくり」についてふれています。指標と指針で文字にすることで意識するのも大切なこと。でも、もっと大切にしなければならないことは、力量向上について真剣に考え、教職員として学ぶという営みをやめてはならないのです。宗谷教組として、学校の先生が学ぶということ、みんなで考えていきたいのです。

道内のある調査では、宗谷の先生方が、宗谷の中で授業研などで学び合う割合は全道でもトップクラスなのだそう。これは、宗谷の教育研究が歴史的に、校内研や市町村研を大切にしてきた…という財産なのでしょう。一方で、学び合うために意欲的に研修をする・管外に研修に出かけるという部分では消極的なのだとか。

学ぶということ、目の前の子どもたちに直接かかわる大切なことです。まずは、「こんな学びがあるんだ」と知ることからはじめませんか？

民間教育研究団体

「みんきょー」って省略されることが多い、民間教育研究団体です。いくつかの案内が届いています。

①日本生活教育連盟・全国研究集会 8月7～9日/札幌市・定山溪温泉

②全国作文教育研究大会 8月1～3日/北海道大学ほか

③自然科学教育研究全道大会 7月28～30日/函館市

全教の学習会

全教養護教員部・夏の全国学習交流集会 8月2・3日/岐阜市

北海道立教育研究所

『組合が「道研」!？」と思われるかもしれませんが…。「楽しくてわかる授業づくり」という視点は同じはず。

夏休みに道研で行われる研修

「ものづくり」/「算数科」/「防災教育」/「生徒指導」/「数学」/「小学校理科」/「協働学習を充実させるタブレットPCの活用」/「国語科」/「体系的な情報モラル指導」

締め切りは6月上旬。それを過ぎて管理職の先生を通して相談する価値はありそうです。(道研のホームページより引用しました)

宗谷教組も学習会をやっています。青年部学習会・6月の例会

日々の取り組みを持ち寄り語り合ひましょう。6月は「毎日の忙しさの中、どう学ぶ?」ということも話せたらいいですね。

6月14日(土) 13:00～/宗谷教育会館

◆宗谷教組のホームページでも随時、情報発信していきます。

▼「おざなり」は「御座形」。お座敷(宴会)の席で形ばかりを取り繕ったことをいったところから【いい加減に物事をすること】という意味になったそう。

▼「なおざり」は漢語の「等閑(とうかん)」が元になっていて、『そのまま何もしないこと』をいう「直(なお)」に『遠ざける』という意味を持つ「去(さり)」がくっついたという説が。

▼国会における審議は、国民世論を踏まえずに、格差を拡大し、戦争できる国づくりを進めるというもの。国会審議が「形だけ」にならぬよう、私たちが世論を創っていく必要性を感じます。

▼一方で私たちの毎日。最近では、管内的な宗谷教組の会議でも、まず聞こえる言葉が「忙しい」になっています。

▼組合活動は、おざなりに、なおざりにできない大切な営みです。みんなで少しずつ時間を創って取り組んでいきたいものです。いろいろなものが危うい時代だからこそ、力合わせを進めましょう。

宗谷の四季

▼教育改革に関するおざなりの国会議論ではないても立ってまいられない。でも、毎日が忙しすぎて、新聞を読むのでさえ、なおざりになってしまふ…。

▼なんとなく、わかるようでややこしい文章を書いてしまいました。が、「おざなり」と「なおざり」、どう違うんでしょう？

宗谷教組は ホームページ・ フェイスブックで 情報発信中

めまぐるしく動いている政治問題や、組合を取り巻く情勢を、日々発信しています。ぜひごらんください。

ホームページ

http://
www.soya-teachers.org



Facebookは
「宗谷教職員組合」で検索!